昭和村社会福祉協議会昭和の里

第２回地域密着型通所介護事業運営推進会議　報告書

日　時	令和５年６月２２日（木）　１４：００～１４：４５
場　所	昭和村総合福祉センター　生活指導室
出席者	運営推進会議構成員６名、事業者・事業所関係者４名
内　容	１．開会 ２．委嘱状交付 ３．挨拶　昭和村社会福祉協議会　新木会長 ４．協議題 ・令和４年度活動状況の報告及び評価 (1)事業所概要説明及び令和4年度活動状況の報告 (2)評価及び意見 ・村内をいろいろ連れて行ってもらい初めて行ったところもあって本当に良かった。 ・食事はおいしく食べられている。おやつなどはテーブル毎に目の前で作って食べたりもするので、さらにおいしく食べられる。 ・役場が新しくなったが、年を取るとなかなか役場に行く機会がないので役場を見学したいと希望を出した。すぐにではなかったが、見学に連れて行ってもらえることができてとても嬉しかった。 ・以前は同じ建物内にある売店に連れて行ってもらい、直に見て買い物ができたが、今は職員に頼んで買ってきてもらっている。以前のように売店に連れて行くことも考えてほしい。 →コロナウイルスの感染拡大防止の視点から売店での買い物は職員で行うこととしている。コロナウイルスも5類に移行になったので、感染状況等を確認しながら利用者の方が売店に行って買い物することを検討していきたい。 ・利用者が売店で買い物をしたり、新築した役場を見学したりなどは、普通の施設ではなかなかできないことだと思う。こうした恵まれた環境を上手く活用して行ってもらいたい。 ・事業予定に高齢者虐待防止の推進とあるが、どのような内容か。 →高齢者虐待は、施設で職員にて行われる場合と在宅にて介護者にて行われる場合がある。施設での虐待に対しては職員個々に理解を深め、利用者の立場に立った対応を進めていきたい。また、在宅での虐待に対しては、早期発見と早期対応及び関係機関との連携強化を進めていきたい。 ・在宅で行われる虐待は、なかなか発見しづらいので、そのことに留意しながら取り組んでもらいたい。 ・ドライブや雑巾を寄贈しての地域交流などは利用者の生きがいに

	も繋がっていると思われるので、今後も是非継続して取り組んでもらいたい。 ・先日新築した役場の見学に来ているのを見かけた。利用者の方もとても喜ばれていた様子だった。 ５．その他 ・運営推進会議は１年に２回の開催となり、次回は令和５年度上半期の報告を予定。
備　考	特になし